

予算決算委員会都市経済分科会会議録

招 集

令和6年6月28日（金）午前10時 議会委員会室

出席委員（9名）

（分科会長）西 野 太 一 （副分科会長）吉 岡 古 都
門 脇 一 男 津 田 幸 一 中 田 利 幸 錦 織 陽 子
森 田 悟 史 森 谷 司 渡 辺 穰 爾

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

【経済部】若林部長

〔商工課〕坂隠次長兼課長 上場課長補佐兼商工振興担当課長補佐

【文化観光局】石田局長

〔スポーツ振興課〕成田課長 宇津宮課長補佐兼スポーツ振興担当課長補佐
久城スポーツ振興担当係長

〔文化振興課〕大塚課長 林課長補佐兼文化振興担当課長補佐

〔ねんりんピック推進課〕松本課長 寺本課長補佐兼企画運営担当課長補佐

【農林水産振興局】赤井局長兼農林課長

〔農林課〕山内課長補佐兼農政担当課長補佐 小村農政担当主任

【都市整備部】伊達部長

〔建設企画課〕遠崎課長 柳田課長補佐兼総務担当課長補佐 亀尾総務担当係長

〔都市整備課〕本干尾課長 田居公園担当課長補佐 中原米子駅周辺整備推進室長

〔道路整備課〕山中次長兼課長 督永道路改良担当課長補佐

長谷川道路維持担当課長補佐

足立課長補佐兼交通安全施設担当課長補佐

〔建築相談課〕神門課長 松本景観担当課長補佐

〔住宅政策課〕西村課長 片山空き家・空き地対策室長

潮課長補佐兼市営住宅担当課長補佐

出席した事務局職員

松田局長 田村次長 森井議事調査担当局長補佐

傍 聴 者

安達議員 稲田議員 今城議員 岩崎議員 大下議員 岡田議員 奥岩議員

国頭議員 田村議員 戸田議員 又野議員 松田議員 矢田貝議員

報道関係者2人 一般0人

審査事件

議案第65号 専決処分について（令和6年度米子市駐車場事業特別会計補正予算（補正第1回））

議案第72号 令和6年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち当分科会所管部分

〜〜

午前１０時３２分 開会

○西野分科会長 ただいまから予算決算委員会都市経済分科会を開会いたします。

本日は、２４日の本会議で予算決算委員会に付託された議案のうち、当分科会の審査担当とされました議案２件について審査をいたします。

都市整備部所管について審査をいたします。

まず、議案第６５号、専決処分について（令和６年度米子市駐車場事業特別会計補正予算（補正第１回））を議題といたします。

当局の説明を求めます。

柳田建設企画課長補佐。

○柳田建設企画課長補佐兼総務担当課長補佐 そうしますと、議案第６５号、専決処分について（令和６年度米子市駐車場事業特別会計補正予算（補正第１回））について御説明をいたします。それでは、通知させていただきます。

そうしますと、画面のほうは令和６年度米子市補正予算書の１１ページになります。こちらのほうは、繰上充用金４億３，４６０万１，０００円を増額補正したものでございます。令和５年度の歳入決算額１億３，４４３万６，０００円から、歳出決算額５億６，９０３万７，０００円を引いた不足額４億３，４６０万１，０００円を繰上充用するものでございます。この繰上充用金は、主に米子駅前地下駐車場の過去からの累積赤字でございます。令和４年度の特別会計不足額５億５５８万４，０００円と比べ、今年度、令和５年度は単年度収支が７，０９８万３，０００円の黒字でございましたので、今年度の繰上充用金は４億３，４６０万１，０００円に減少しております。累積赤字の解消につきましては、令和２年度に策定いたしました経営戦略に基づき、引き続き単年度において黒字化を目指し、長期的な駐車場経営の収支改善と一般会計からの借入れの両輪により、令和１２年度までに累積赤字を解消するよう引き続き取組を進めてまいりたいと考えております。

説明は以上でございます。

○西野分科会長 当局の説明が終わりました。委員の皆様の質疑、御意見お願いいたします。

渡辺委員。

○渡辺委員 ちょっと聞きたいんですけど、駐車場会計は地下駐と万能町駐車場でしたっけ。

○西野分科会長 遠崎建設企画課長。

○遠崎建設企画課長 先ほど言われました地下駐車場と万能町駐車場で、南のほうが入ってます。

○西野分科会長 渡辺委員。

○渡辺委員 繰上充用で地下駐のっていうのはよく分かるんですけど、万能町等っていうのは、何か利益が上がってる駐車場なんですか、南とか。

○西野分科会長 遠崎建設企画課長。

○遠崎建設企画課長 地下駐車場に比べまして、機械等の設備があまりございませんので、

人件費もかかっておりませんし、万能町駐車場というのは売上げのほうは単独で考えればかなりいいほうになってます。

○西野分科会長 渡辺委員。

○渡辺委員 そうすると、さっき言われた7,000万の黒字っていうのは、地下駐よりは、そちらの平面のほうが利益を上げてるっていう捉え方でいいんですかね。

○西野分科会長 遠崎建設企画課長。

○遠崎建設企画課長 そのとおりです。

○西野分科会長 よろしいですか。

○渡辺委員 はい。

○西野分科会長 ほかにございませんか。

門脇委員。

○門脇委員 先ほど説明の中でも経営戦略ということが出てきたんですけど、これ令和3年から令和12年、10年間の経営戦略だったと思いますけど、その中で、だんだん経営状態がよく、特に地下駐に関しては改善しているっていうことだったんですけども、具体的なことは、今後どのような形で改善していくということは分かりますか。

○西野分科会長 遠崎建設企画課長。

○遠崎建設企画課長 コロナのほう収束してきましたので、利用者というのが大分増えてきました。あと、駅前広場っていうか、だんだん広場の利用者のほうを促進しまして、そちらのほうで使っていただいて、南の駐車場のほうもオープンしましたので、そちらのほうも使っていただいてということで、あと、販促活動っていういまして、駅前の商業施設やホテルのほうにも利用券だとか回数券だとかっていうことを案内してもありますんで、そちらのほうでも利用していただきたいなというふうに考えています。

○西野分科会長 門脇委員。

○門脇委員 改善に向けて頑張っしてほしいなと思ってます。

先ほど渡辺委員からもございましたけど、3つの駐車場、特に今説明の中で、駅前地下駐車場ですか、ことがあったんですけど、あと、今現在、万能町の駐車場と、それから駅南駐車場ですかね、この運営状況とか経営状況とか、そういうことが分かりましたら教えてほしいんですけど。

(「その数字ですか。」と遠崎建設企画課長)

数字じゃなくてもいいです。

○西野分科会長 遠崎建設企画課長。

○遠崎建設企画課長 ちょっと先ほどもお話しさせていただいたんですけども、万能町駐車場につきましては、人が張りついているわけではございませんので、横にもスーパーホテルというのがございますし、かなり利用者の方が多いというふうに聞いております。

南のほうにつきましても、当初なかなか伸びなかったですけども、大分最近になって利用者のほうも出てきて、かなり順調に進んでいると。

○西野分科会長 門脇委員。

○門脇委員 当初、言われたように、駅南駐車場は、いや、これ、大丈夫かなっていったって皆さんが心配されとった駐車場なんですけど、今聞いて、結構入って、車が止まってきているということですので、これからはしっかりと、そこを油断することなく頑張っていた

だきたいと思います。以上です。

○西野分科会長 よろしいですか。

○門脇委員 はい。

○西野分科会長 ほかにございませんか。

津田委員。

○津田委員 先ほどの7,000万円黒字になりましたというような報告だったんですけども、これの、先ほど若干説明されましたけど、これはコロナだけでこういうふうに黒字になられたんですかね。何かほかに戦略的なことをされたんですかね。そのホテルの回数券配られたとかっていう話でしたけど、何かほかにされてこういう黒字になられたんですかね、それともがいなロードができたからですか。

○西野分科会長 遠崎建設企画課長。

○遠崎建設企画課長 そうですね、コロナ明けというのもございました。コロナの前っていうのがやはり売上げがよかったんで、コロナ明けで人の通りが多くなった、利用者の数が増えた、人の移動が多くなったという判断もございますし、先ほど言われたとおり、がいなロードオープンしまして、この駅の中にもお店のほうがたくさんできましたので、そちらのほうを利用される方も多分増えてるんじゃないかなと。あとは、先ほど言いましたとおり、以前からやってます販促活動によって、うちとしては増えてきているんじゃないかなとは、いうふうに分析はしているところです。

○西野分科会長 津田委員。

○津田委員 じゃあ、特に自分たちで売り込みとか、そういうようなところっていうのは、それほど何か目立ったことっていうのはないということですかね。ほかからのインバウンドっていうか、そういう観光客とか、そういうので増えてきたっていうことですか。

○西野分科会長 遠崎建設企画課長。

○遠崎建設企画課長 ちょっとインバウンドの関係っていうのは分かりませんが、だんだん広場を利用していただくような庁内での、例えば観光課だったりとかいうところに使っていただくようには話はしたりとかして、今だんだん広場もキッチンカーが出たりしておりますので、そういった形の利用で地下駐車場を利用してみようかとか、新しい利用者の方も増えてきておるんじゃないかと思ってます。

○西野分科会長 津田委員。

○津田委員 そういういろいろな、がいなロードとか、そういうだんだん広場の関係でお客様が増えてきたっていうこともありますけど、私もちょっと議会のほうで質問させていただきましたが、赤字が増えるのか分かりませんが、今30分無料ということでされておりますけど、やはり声を聞くと、1時間じゃないと、あそこで買物をしてとかっていう話になると、30分じゃちょっと足りんじゃないかというような話も、先日ちょっと話を聞いたところなんですけど、何かその辺について、そりゃあ30分無料で、今度1時間にしたらまたさらに赤字が増えるかもしれないかもしれませんが、そういうことで何かもっと餌をまいてじゃないですけど、また収入がさらにというようなことで、そういう考えもあるんじゃないかなと私は思うんですけど、どのようなものでしょうか。

○西野分科会長 伊達都市整備部長。

○伊達都市整備部長 駅前地下駐車場っていうのは、一つ道路施設として駅前の渋滞緩和

というところもありますんで、それから、30分というのは迎えに来られた方、これが待つ時間が大体30分があれば足りるだろうというところまでございまして、例えば店の利用とか、そういったことはちょっと考えてなくて、逆にこれ、いっぱいになりますと、そういったお迎えのお車とかが入れんようになると本末転倒だという形の側面っていうのもございまして、今の30分っていうのは、このまま維持していきたいと考えておるところでございます。以上です。

○西野分科会長 津田委員。

○津田委員 そういう話じゃ致し方ないと思いますけど、市民のほうからはそういうような声も出てるということで、要望という形でさせていただきます。

○西野分科会長 中田委員。

○中田委員 だんだん累積っていうか、この分が低くなるというのは皆さん方の御努力で、これは評価しておきたいと思います。

答弁の中にもありましたように、だんだん広場のイベントとか、そういう利用があるとやっぱり違うので、入り方も。私もちょこちょこ使ってますけど、もう駅前地下駐車場はB2じゃないと普通の人にはなかなか止めるところがないぐらい大体埋まってきている。もともと台数が200から100みたいな状態で、要するにもうけるための、収益を上げるための台数自体が縮小しているんで、限界がどうしても出てくると思うし、施設系の維持管理経費の比率が高い駐車場だから、そこで収益を上げるっていうのはかなり、要は利益の幅がもともと少ないので。だから、あとは万能町のところと、それから南側ですよ。今、南側の、しょっちゅうあそこ歩いてみてるんですけど、がいなロードに小さなお子さんを連れてきて、構内の車両とかを見てる子っていうのが結構いらっしゃるんですよ。もう少し、今後ですけど、今後は今、歩道整備をして、公園の整備なんかが進んで、もうちょっと近場のところがイベント性が発揮できるようになってくると、またちょっと様子が違ってくるんじゃないかなというふうに私個人は期待しているんですけど、オープン的时候は南側でもちょっとイベントっぽくやりましたよね。何か南側の利用促進をするような、前のだんだん広場のほうだけではなくて、あちら側も何かそういった活用ができることを少し促進できるとまた違ってくるのかな、多少はだと思えますけれども。ただ、ああやって券売機も要望どおり設置したところですし、昔と違って景色自体が一つの行ってみたくなる場所になるということなので。

あとは、先ほど出てましたけど、商業施設のほうは、これは商業施設の利用だったら、僕は本当は、今はあそこの土産物屋の近くにあるようなものを買いに来たり、珍しくてパンを買いに来たりっていう人だけが使う状態なので、今の店舗の展開ではそんなに増える様子はあまりないんじゃないかなと思うけど、将来的に近隣に商業施設が増えれば、私は近隣施設にそもそも貢献をする話ではなくて、近隣施設から逆にお金がもらえる話として駐車場収益を上げれる要素が今後の展開によってはあるんじゃないかなと。市が負担するのではなくて、先ほど言えば、30分以上は店舗からもらうお金だと思うので、そういったことも今後は目指していただきたいと思いますけど、その辺についてはいかがですか。今後の展開と併せて、例えば南なんかは。

○西野分科会長 遠崎建設企画課長。

○遠崎建設企画課長 現在の米子駅目久美町線の整備だとか、あとは目久美公園の整備だ

とかっていうことを今やっておりますので、その整備が整ったときに、民間の方がまた魅力というのがあって、それを見て進出してこられるかというようなことを見定めながら、また集客できるようには努力したいと思います。

○西野分科会長 よろしいですか。

○中田委員 オーケーです。

○西野分科会長 ほかにございませんか。

吉岡委員。

○吉岡委員 駅のお店で今お買物しても、地下駐車場の割引が効かなくなっているんですね、シャミネの駐車場ができて。シャミネの駐車場ができたことによる地下駐車場の利用への影響っていうのは、どのように見込んでおられますか。

○西野分科会長 柳田建設企画課長補佐。

○柳田建設企画課長補佐兼総務担当課長補佐 シャミネの駐車場は、今年の4月後半、25日でしたかね、4月の終わりにオープンされたので、一応、5月、6月以降の収入っていう形になるんですけど、まだちょっと6月の集計ができておりませんので、5月の集計だけで考えますと、4月に比べまして5月が落ち込んでいるかということ、そういうことは今のところありませんでして、ただ、またちょっと1か月、2か月の様子もありますので、はっきりとは申し上げられないんですけど、今のところはシャミネの駐車場ができたから、急に収入が落ち込んだというような傾向は出てきておりません。以上です。

○西野分科会長 吉岡委員。

○吉岡委員 私もちっとあっちまで歩いていくのも大儀いので、駅地下駐車場にとめますけど、ちょっと注意深く動向を見守っていただけたらと思います。以上です。

○西野分科会長 ほかにございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○西野分科会長 ないようですので、本件については終了いたします。

次に、議案第72号、令和6年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち、都市整備部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

柳田建設企画課長補佐。

○柳田建設企画課長補佐兼総務担当課長補佐 では、議案第72号、令和6年度米子市一般会計補正予算（補正第3回）のうち、都市整備部所管部分の事業について御説明をいたします。ただいま通知しますので、お待ちください。

画面では、予算書の6月補正予算、歳出予算の事業の概要、6ページのほうを提示しております。6ページを御覧ください。こちらのほうで説明をさせていただきます。

6ページ上段、道路維持補修事業（補助）の事業として補正額5,028万円、同じく6ページの下段、橋りょう補修事業として補正額3,240万円を計上しております。いずれも社会資本整備総合交付金及び国補助金の配分に応じて事業の進捗を図るため、予算を増額補正して対応するものです。

内容としましては、道路維持補修事業（補助）のほうは、市道電通通り土橋線と市道弓ヶ浜中央線について舗装補修工事を行います。また、橋りょう補修事業につきましては、市道河岡日下線山本橋ほか6橋について橋梁補修工事を行います。参考としまして、委員

会資料の中に、道路維持補修事業（補助）及び橋りょう補修事業に係る関係地図を作成しておりますので、併せて御覧ください。説明は以上になります。

○西野分科会長 当局の説明が終わりました。

委員の皆様の質疑、御意見をお願いいたします。

〔「なし」と声あり〕

○西野分科会長 ないようですので、以上で都市整備部所管の審査を終わります。

予算決算委員会都市経済分科会を暫時休憩いたします。

午前 10 時 52 分 休憩

午前 11 時 04 分 再開

○西野分科会長 予算決算委員会都市経済分科会を再開いたします。

経済部所管について審査をいたします。

議案第 72 号、令和 6 年度米子市一般会計補正予算（補正第 3 回）のうち、経済部所管部分を議題といたします。

当局の説明を求めます。

坂隠経済部次長。

○坂隠経済部次長兼商工課長 令和 6 年度一般会計補正予算のうち、本分科会に付託されました経済部所管の事業について、一括して御説明をいたします。

まずは、歳出予算の事業の概要を御覧ください。4 ページ下段、雪害園芸等施設復旧対策事業でございます。これは、令和 6 年 1 月の大雪により被害を受けた農業者に対して、園芸施設の復旧経費の一部を助成するものでございます。

次に、5 ページ上段、イネカメムシ防除体制構築緊急支援事業でございます。これは、米の品質低下の原因となるイネカメムシ被害に対して、防除委託経費の一部を鳥取県と協調して助成するものでございます。

最後に、5 ページ下段、エネルギー・原材料価格高騰対策資金利子補助事業でございます。これは、エネルギー及び原材料価格の高騰などによる影響を受けた事業者の経営の維持・安定を図るため、鳥取県地域経済変動対策資金の新規借入に係る利子負担について、県と協調して支援をするものでございます。

説明は以上でございます。

○西野分科会長 当局の説明が終わりました。

委員の皆様の質疑、御意見をお願いいたします。

門協委員。

○門協委員 イネカメムシ防除体制構築緊急支援事業についてちょっとお伺いしたいんですけども、この中で補助対象となっているのが、きぬむすめと飼料用米っていうことになってますけど、大体この 2 品目っていいいますか、2 つの作柄になってますけど、大体これ、このきぬむすめと飼料用米とで作付面積っていうのは全体の何%になるんでしょうか。

○西野分科会長 赤井農林水産振興局長。

○赤井農林水産振興局長兼農林課長 本市のきぬむすめ及び飼料用米などの作付面積の割合でございますが、約 53.7%となっております。

○西野分科会長 門協委員。

○門協委員 米の種類もいろいろありますので、この 2 品目がこうやって上がっているの

で、いっぱいある中でこれだけかなと思ったら、50%を超えてるような、ちょっと私もそれほど大きいパーセントっていうのはちょっと予想外だったんですけど、それぐらい、特にきぬむすめは近年ずっと作柄としてありますんで、今、聞いて、そうだったのかなって思いました。

それで、先ほど言いましたように、この2品目以外でもいろいろな品種があるんですけど、ほかのこの2品目以外はこの補助の、この書き方だと対象外になると思うんですけど、もしそうならば、少なからずともカメムシの被害って出ると思うんですけども、それはどういう理由でこの2品目になったのかを聞きたいと思いますのでお願いします。

○西野分科会長 赤井農林水産振興局長。

○赤井農林水産振興局長兼農林課長 令和5年には、飼料用の品種等、イネカメムシに対する防除体制が構築されていなかった品種で、顕著な被害が発生したものでございます。熟期、熟れる時期なんですけども、主食用の中生品種においても被害の発生が多く確認されました。このことから本事業では、対象品種を中生品種に限定して重点化し、広域に事業効果を得ることを考えているところです。わせの主要品種につきましては、基幹防除により一定程度の被害が抑えられるということでありまして、今回の防除実施支援の対象にはしておりません。以上でございます。

○西野分科会長 門脇委員。

○門脇委員 大体分かりました。一応この2品目が特に被害が大きいついていうことで、ほかの品目は通常の防除で十分賄えているっていうことで、この2品目になったということですね。以上です。

○西野分科会長 渡辺委員。

○渡辺委員 今の質問でいうと、カメムシが品種を選んで行くっていうのは、さっきの答弁だとちょっと信じられん。カメムシが吸飲する時期でしょ、結局。カメムシはあんまり幼い頃のは吸いませんからね、かなりもう成熟期に入ったのを吸って。だからこの作付、いわゆる品種によって作付の度合いが違うんで、そこに来たっていう話ですよ。今の聞いてるとね、何か、きぬむすめと飼料用米が好きで。それで、もう一つ言うと、アナログですよ、防除っていうか、消毒っていうのは。相手は虫なんで、結局。僕らもあれしとったらそうですけど、隣がコシヒカリ作っとったら、ここできぬむすめ消毒しようとする、コシヒカリの圃場に移るんですよ、虫ですから。それから、昔は一番よく出おったのは、鉄道沿線だったんです。そこの圃場からも出るんです。何でかって、鉄道沿線に草むらがある。そこに夜は寝てるんですよ。一日中、田んぼにおるわけじゃないんですよ、カメムシはね。だから、このアナログでやってもなくなることはないと思うんだけど、ちょっと聞きたいんですけど、どれぐらいの等級落ちたんですか、等級としては。

○西野分科会長 赤井農林水産振興局長。

○赤井農林水産振興局長兼農林課長 通常であれば、1等米、2等米というのがメインなんですけれども、3等米及びくず米とか、そもそも実が結実しない不稔米というのが増えました。飼料用米につきましては、約7割減なんていうところもございました。

○西野分科会長 渡辺委員。

○渡辺委員 普通、カメムシで収量がなくなるっていうのはあまり聞いたことがないです。どっちかっていうと着色粒ですよ、着色粒。だけん、きぬむすめは主食用米ですから、

多分、着色粒とかが出て、1等か2等ならワンカルトンに2粒ぐらいまでですよ。規格外になるなんていったら、1,000粒で8粒とかです。かなり厳しいですよ。着色粒っていうのは農産物検査の中でも厳しいんですけど、アナログもいいんですけど、結局、西部農協は米子市の管内でライスセンター、カントリーエレベーターありますよね。そこで玄米の色彩選別っていうのはついてないんですか。

○西野分科会長 赤井農林水産振興局長。

○赤井農林水産振興局長兼農林課長 現在、JAのほうでは色選は入っていないように聞いております。

○西野分科会長 渡辺委員。

○渡辺委員 そういうところでしたら、ずうっと使えるんですよ。一瞬の虫相手に消毒しても、また来年、再来年出てくることよりは、玄米の色彩選別入れると、2等に落ちたっていったら、1,000粒に1粒ですから、さほど作業効率は落ちないですよ。ただ、規格外になるぐらい着色が入っていると、玄米にするときの作業効率は落ちるんですけど、やっぱりそれだけ手間をかけてやったほうがいいと思うんです。逆に、卸とか小売とかいうと、着色粒の規格外、ばか人気ですよ。何でかって、精米の色彩選別っていうのは、道路の精米機にもついてますからね。だから、ばか人気ですよ。取ったら、当たり前の米になる、大体に。だから、すごく欲しがる卸とかがあるんですよ、着色の規格外ありませんかって。だけど、それじゃあ生産者がかわいそうなので、やっぱり玄米段階のものとして、玄米段階で着色粒を抜くことのできる色彩選別で。今インターネットでも売ってますからね。だから、そこら辺を検討されるように私は要望しておきます。そっちのほうはずっと効果的だと思いますんで。

○西野分科会長 要望でよろしいでしょうか。

○渡辺委員 要望でいいです。

○西野分科会長 ほかにございませんか。

森田委員。

○森田委員 4ページ下段の雪害園芸等施設復旧対策事業についてちょっと確認させていただきたいんですけども、こちらの補助されることで、その要件と、あと交付のスケジュールについて確認させていただきたいと思います。

○西野分科会長 赤井農林水産振興局長。

○赤井農林水産振興局長兼農林課長 まず、要件でございしますが、雪害等により被害を受けたということで罹災証明を取っていただいた方が対象になっております。現在の状況は、補助の申請をしていただいて、復旧後にその費用の一部を助成させていただくというふうにしております。

○西野分科会長 森田委員。

○森田委員 復旧後に同等規模の営農を行う意思があるかどうかとかもきちんと確認された上でっていうところの込みで…。

○西野分科会長 赤井農林水産振興局長。

○赤井農林水産振興局長兼農林課長 継続して同等の営農をされるというのが前提にはなっております。もうしないよっていうことであれば対象にはなりません。

○西野分科会長 よろしいですか。

ほかにございますか。

錦織委員。

○錦織委員 私もこの雪害のほうでちょっと聞いてみたいんですけども、これ園芸ハウス2棟なんですけど、1月の大雪によって被害を受けたものが、何で今になるのかなっていうのがちょっと。例えば3月には間に合わなかったのかなという、このスキームがね。というのと、県の補助制度なので、そういうことになったのかなっていうふうに思いますけど、本当だったら、結構大きなハウスかなと思うんですけど、早く復旧をとということが一つには大事かなというふうに思うんですけど、何で今になったのかということと、それから、これは一農業者だろうというふうに推測できるんですけども、先ほどは罹災証明が要るっていうふうなこともあったんですけど、2分の1の補助率っていうことで、それだったらようせんっていうことで諦めたっていうような農業者がおられないのかなって思ったりして。ほかに多分ここだけが被害を受けたんじゃないんじゃないかなと思うんですけども、被害全体からの状況と、今回これに手挙げられたっていうところのね、その辺りをちょっと教えていただきたいんですけど。

○西野分科会長 赤井農林水産振興局長。

○赤井農林水産振興局長兼農林課長 3月に補正をという話でしたけども、災害の後に復旧をされるのかどうなのか、それから見積りを取っていただいて、どの程度の費用が発生するのかという試算等をお願いしとったもんで、時期的に間に合わなかったというように聞いております。ただ、この該当する方なんですけれども、陰田の方が1棟、花卉農家の方、お花を作っておられる方、それから安倍のほうでイチゴを作っておられるイチゴ農家の方がおられます。このお二方ということで、特にほかの方で施設が潰れたけど、すぐにもうやめておられる方とかは、もういいですよっていう話で、全然お話がなかったということで、一応、うちのほうが、米子市のほうが見聞きしてるのは2棟ということでお聞きをしております。

○錦織委員 分かりました。

○西野分科会長 よろしいですか。

ほかにございませんか。

吉岡委員。

○吉岡委員 5ページの下段のエネルギー・原材料価格高騰対策資金利子補助事業なんですけど、この補助の支給がほかの自治体に比べて遅いというようなお声があるそうなんですけど、その理由について教えてください。

○西野分科会長 坂隠経済部次長。

○坂隠経済部次長兼商工課長 補助の時期の御質問でございすけれども、本市のほうでは、直近の融資状況のほうを見てからの判断ということで、今回の6月補正で上げさせていただいたというところでございす。以上です。

○西野分科会長 吉岡委員。

○吉岡委員 直近の融資状況を見てというのは、それはほかの自治体はやっていないのか。どこが律速段階。

○西野分科会長 坂隠経済部次長。

○坂隠経済部次長兼商工課長 本市のほうは、直近の融資状況が3月で22件、4月のほ

うが３３件という数字がございましたので、それを受けて今回の６月ということで、補正予算を計上させていただいたというところでございます。以上です。

○西野分科会長 よろしいですか。

ほかにございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○西野分科会長 以上で都市経済部所管の審査を終わります。

予算決算委員会都市経済分科会を暫時休憩いたします。

午前１１時１９分 休憩

午前１１時５４分 再開

○西野分科会長 予算決算委員会都市経済分科会を再開いたします。

７月２日の予算決算委員会における予算分科会長報告の意見の取りまとめを行います。

報告に入れる意見につきまして、委員の皆様の御意見を求めます。御意見ありませんか。

〔「なし」と声あり〕

○西野分科会長 それでは、特になかった旨、報告させていただきます。

以上で予算決算委員会都市経済分科会を閉会いたします。

午前１１時５５分 閉会

米子市議会委員会条例第２９条第１項の規定により署名する。

予算決算委員会都市経済分科会長 西 野 太 一